



移住者名	山本 雄大
都道府県	愛知県 篠島
移住先	名古屋市 → 篠島
移住年	2016年
職業	会社員⇒個人事業
家族構成	夫婦、犬2匹
移住形態	1ターン

Q. 移住したきっかけは？

篠島にポテンシャルの高さを感じたことでした。

将来的に、地域を盛り上げる活動を通じてその地域に貢献したいと思い、移住を考えていました。その活動拠点を探すため、東海地方のいろいろなところを、自分の足で回りました。その結果、篠島をいちばん魅力的に感じました。篠島を魅力的だと感じたところは、名古屋から1時間弱で訪れることができ、アクセスは悪くありません。それにもかかわらず、島に入れば自然が豊かで、伊勢神宮との関わりある歴史・文化の風光明媚を感じられます。こんな魅力的なところは他にないと思いました。

Q. 移住の際不安に思ったことは？

不安に思ったことはなく、むしろ楽しみしかなかったことでした。

篠島に移住することを決めてから約5年間、頻繁に篠島に通い、移住に向けて準備をしました。その中で篠島の生活ぶりをあらかじめ知ることができました。また、島の人々との交流も積極的に行いましたので、島内での知り合いもたくさんできていました。事前準備のおかげで移住するにあたって、不安はなく、早く自分のやりたかったことを実践したいと、新しい生活にとてもわくわくしていました。

Q. 移住して良かったことは？

いちばんは、自分の時間を満足に持てるようになったことです。

篠島に来る前は、自分の時間を満足に持てず、生活に窮屈を覚えていました。仕事を変えた今は、自分のペースで働くことができ、余裕のある時間の使い方ができています。また、移住後はますます篠島の魅力せられています。移住した昨年、篠島のお祭りに参加しました。参加したお祭りの中で、特におんべ鯛祭りでは、PRチラシを作るなどして島の方々と一緒にしてお祭りを盛り上げることができました。

観光客としては味わえない、島民としての篠島の魅力を再発見することができました。日々の生活でも、篠島の方々との交流も楽しいです。

今、篠島を盛り上げたい方々と一緒に、どうやって篠島の魅力をより引き出し、篠島を活性化させるかを考える毎日は、とても充実しています。篠島に来て、本当によかったと思います。



Q. 移住を考えている方へメッセージ

篠島を知らない人は、「島」というだけで「遠い」「不便」というイメージをもたれると思います。しかし、篠島はそんなに不便ではありません。名古屋までは1時間弱で行くことができます。名古屋から同じ1時間弱なら、隣の県、三重県の津市まで移動するのと同じくらいの時間なのです。また、島に渡るための乗船時間も10分という短時間です。それなのに、島に入れば毎回魅了されてしまうほどの素敵な別世界です。

篠島もそうですが、移住を考えるときに必要なのは、勇気を出して地域と積極的に関わっていくことです。そうすれば必ず、閉鎖的な人間関係がある地域でも、快く受け入れてもらえると思います。一度入り込んでしまえば、とっても楽しく暮らせるはずです。

篠島には、篠島の発展に協力してくれるような活気のある方に来ていただけると嬉しいな、と思っています。